

受験番号

氏名

「交通・都市計画」は問1～問4までの全4問です。試験問題は2ページあります。それぞれの設問の問題文をよく読み、指示に従って解答してください。他の科目と同じ解答用紙には解答しないでください。解答用紙には解答した問番号がわかるように、解答用紙に記入してください。採点時に問番号がわからない解答は0点となります。解答用紙は、問1と問2で1枚、問3と問4で1枚としてください。

問1 都市計画法と農業振興地域の整備に関する法律（農振法）との関係において以下の問に答えよ。

- (1) 無秩序な開発が発生しやすい箇所はどのような場所か。図を用いて説明せよ。
- (2) そのような場所が生まれる背景を、両法律による地域指定のされ方から説明せよ。

問2 A地区は、鉄道駅を中心に商業施設や住居系施設が数多く立地している。駅前に5階建て建築物はわずかにあるのみで、ほかには中低層の建築物が多い。ただし、木造建築物が密集しており、街路は狭く地区公園も整備されていない。この際、同地区を一旦更地にし、中高層ビルを中心とした一体の商業街区として改造したい。どのような都市計画上の制度を活用すべきか。

- (1) その制度名は何か。
- (2) その制度が想定する事業について、公共用地確保および事業資金確保の仕組みを、適切な図を用いながら、必要十分な用語を用いて解説せよ。

受験番号

氏名

問3

- (1) アスファルト舗装の破損状況の例を2つ挙げ、説明しなさい。
- (2) アスファルト舗装を修復する手法を2つ挙げ、それぞれ説明しなさい。

問4

- (1) 道路の制動視距の考え方について説明しなさい。
- (2) 道路の追越視距の考え方について説明しなさい。
- (3) 追越視距を十分確保できない場合の、最小の追越視距の考え方について説明しなさい。